

I 西町商店街の概要

1. 西町商店街協同組合の概要

●現状

西町商店街は組合員数 121 を誇る豊田市内最多の商店街である。業種別では飲食店が多く、令和 3 年 12 月 31 日現在の組合員 121 のうち 75 店、61.98%を占めている。

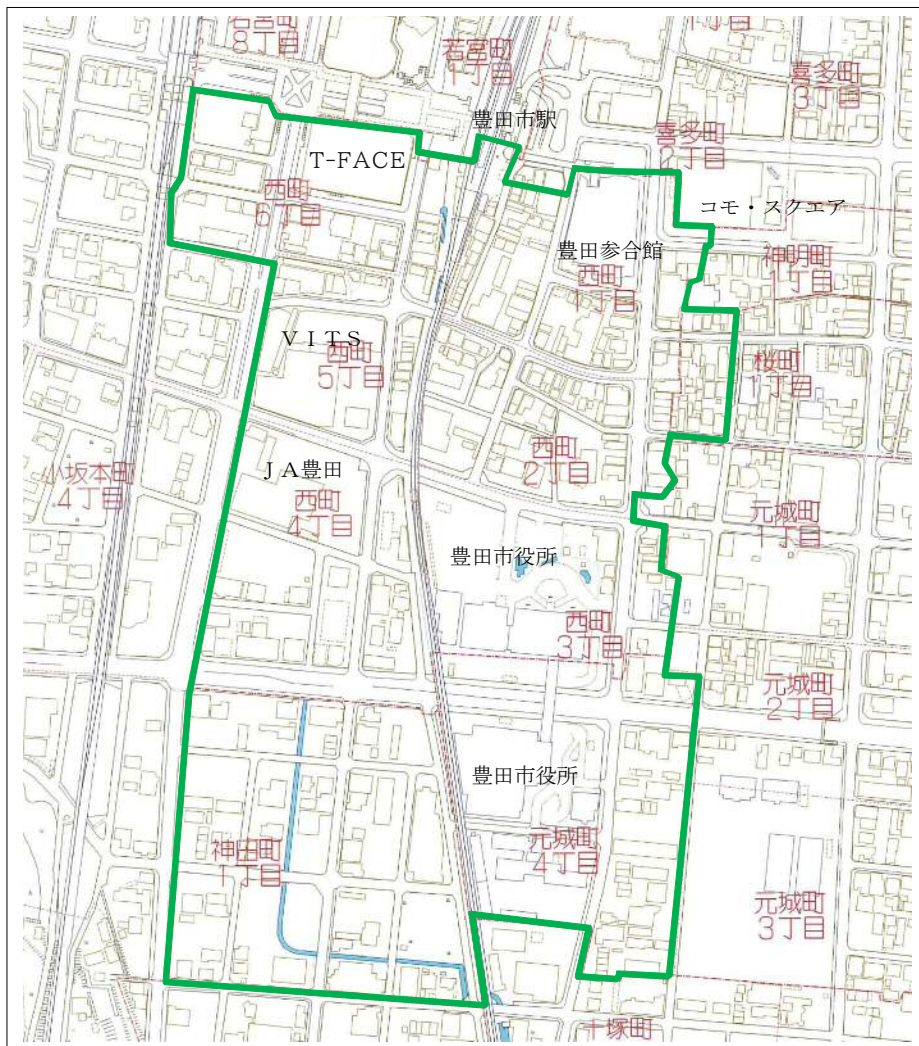
●特徴

西町商店街最大の強みは、大型商業施設、市役所・銀行・事業所、鉄道・バスの拠点等の都市機能が集中する区域に位置していることである。地元消費者のみならず広域来街者が利用する商業ポテンシャルの高い商店街である。

①名 称：西町商店街協同組合	④連絡先 電話番号：0565-33-2244 F A X：0565-33-2423
②住 所：豊田市西町2-28	⑤組合員又は所属員数：121（賛助会員除く）
③代表者名：松澤 圭詩	⑥決 算 月：3月

2. 西町商店街協同組合の位置図

西町、神田町1丁目、元城町4丁目、桜町1丁目（下記地図参照） ※注 定款に定める町名



3. 西町商店街協同組合の組合員 令和3年12月31日現在

(1) 商店街組合員数

組合員数	賛助会員数	合計
121	8	129

(2) 組合員の業種別構成

業種		組合員数	構成比
小売業	衣料品・身の回り品	7	5.79%
	家庭用品・家具	1	0.82%
	飲食料品	0	0%
	小売業計	8	6.61%
飲食店		75	61.98%
サービス業		31	25.62%
その他	事務所等	7	5.79%
合計		121	100.0%

西町商店街協同組合活性化計画 【計画期間 R4年度 ~ R7年度】

1 現状と課題の分析

①地域概況	西町商店街は、名鉄 豊田市駅、愛知環状鉄道 新豊田駅に隣接し、大型商業施設、公共施設、銀行等の都市機能が集中する地域に位置する商店街である、 範囲も非常に広範囲で、夜間営業の飲食店が非常に多い商店街となっており、地元消費者のみならず 広域外来者が利用する商店街である。			
②最寄り駅	名古屋鉄道 豊田市駅 愛知環状鉄道 新豊田駅	③最寄り駅からの 距離	隣接	
④商店街区域	西町、神田町1丁目、元城町1丁目、桜町1丁目			
⑤商店街区域内の 商店数	約150店舗			
⑥うち組合加入 店舗数	121店舗	⑦うち空き店舗数	0店舗	
⑧商店街の 加入店舗構成	衣料・身の回り品店（7店 5.79%）、家庭用品店（1店 0.82%） 飲料品店（0店 0%）			
	飲食店（75店 61.98%）、サービス（31店 25.62%） その他（7店 5.79%）			
⑨商店街の特徴、 強み	①大型商業施設、市役所、銀行、鉄道、バスの拠点等の都市機能が集中する区域に位置している。 ②夜間営業の飲食店舗が多く、夜間の外来利用客が多い。 ③街路灯、防犯カメラ、AEDの設置により「安全で安心な商店街、地域」を構築。 ④自治区との共同イベントを開催するなど、自治区との密着性。			
⑩来街者 (主なもの一つに○)	高齢者	主婦	ファミリー	
	○ 若者	観光客	その他（ ）	
⑪来街者交通手段 (主なもの一つに○)	徒歩	自転車	バス	
	○ 自家用車	鉄道	その他（ ）	
⑫来街者の 来街に要する時間 (主なもの一つに○)	15分未満	○ 15分以上30分未満	30分以上1時間未満	
	1時間以上			
⑬商店街等が抱える 課題・問題点	①新規加入の店舗が増加し、以前からの店舗、老舗が減少傾向。 ②飲食チェーンが多く、商店街活動に巻き込んで行くのかが、今後の大きな課題。 ③夜の街のイメージが強い為、昼間利用のお客様への利便性。 ④地域が広範囲の為、街路灯、防犯カメラ等の共同施設の維持管理の負担。			
⑭地域住民ニーズ	R2年度に実施した、商店街利用可能な「コロナ対策商品券」の発行。			

2 商店街の目指す将来像及び目標

①商店街の目指す 将来像	「快適に安全で安心してお買い物、飲食ができる商店街」をコンセプトにし ①地域と一体になった商店街づくり ②商店街の魅力を推進 ③安心して暮らせ、外来者に便利な商店街づくり
②基本目標 (4年後の達成目標 数値)	①AED及び防犯カメラの継続的な管理(更新及び保守点検) ⇒安全・安心な商店街区域の維持 ②ホームページのアクセス回数 R7年度 5,000回/年 ③時期に合わせた商店街活性化事業 コロナ対策事業等

3 4カ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

①事業名	ホームページ リニューアル・更新事業				
	事業区分	新規・継続	事業開始年度（継続の場合のみ）	平成15年度	
②実施予定時期	令和 4年 4月 ~ 令和 8年 3月				
③具体的内容	商店街ホームページのリニューアル・更新				
④必要性・目的	商店街の最新情報、各組合員の個店情報の提供を行う。				
⑤ターゲット・コンセプト	商店街利用者、外来者				
⑥事業費・採算性の説明	事業費 1,000,000円（リニューアル） 300,000円（更新）				
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	商店街マップ等を利用者に分かりやすいよう作成				
⑧事業効果	インターネットを活用し商店街のPRを行い、商店街への活性化に繋げる。				
⑨目標 評価指標 測定手法	アクセス回数の現状維持				
⑩推進体制	業者委託				
⑪関連計画や事業 (地域の動き等)					
⑫計画期間の事業スケジュール	項目	4年度【1年目】	5年度【2年目】	6年度【3年目】	7年度【4年目】
	事業	HPリニューアル・更新事業 (リニューアル 100%)		HPリニューアル・更新事業 (更新 30%)	
	予算(千円)	1,000,000		300,000	
	関連計画や事業				
	市補助金の申請見込み	有り		有り	
	目標達成状況	アクセス回数 5,000回	アクセス回数 5,000回	アクセス回数 5,000回	アクセス回数 5,000回

3 4カ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

①事業名	集客・販売促進イベント事業				
	事業区分	新規・継続	事業開始年度（継続の場合のみ）	令和2年度	
②実施予定時期	令和4年4月～令和8年3月				
③具体的内容	<p>・商店街独自の商品券の発行</p> <p>1セット5,000円で販売（1セット内訳：1枚500円×15枚綴り） プレミアム率50%、約1,000セット販売</p>				
④必要性・目的	商店街が企画を行い、各組合員の販売促進活動の補助を行う。				
⑤ターゲット・コンセプト	各組合員の顧客、商店街利用者、地域住民及び外来者				
⑥事業費・採算性の説明	<p>事業費 1,500,000円（印刷、会場設営費、委託費等）</p> <p>印刷費 800,000円</p> <p>会場設営費 200,000円</p> <p>委託費 500,000円（商品券販売業務、当選ハガキ発送業務等）</p>				
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	企画内容、取り組み方を検討し参加店の増加に繋げる。				
⑧事業効果	商店街での消費を促し、参加店での集客増加、個店、商店街の活性化に繋げる。				
⑨目標 評価指標 測定手法	商品券販売数と利用率100%				
⑩推進体制	理事及び参加組合員（一部業者委託）				
⑪関連計画や事業（地域の動き等）					
⑫計画期間の事業スケジュール	項目	4年度【1年目】	5年度【2年目】	6年度【3年目】	7年度【4年目】
	事業	集客・販売促進イベント事業	集客・販売促進イベント事業	集客・販売促進イベント事業	集客・販売促進イベント事業
	予算（千円）	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
	関連計画や事業				
	市補助金の申請見込み	有り	有り	有り	有り
	目標達成状況	販売数と利用率100%	販売数と利用率100%	販売数と利用率100%	販売数と利用率100%

3 4カ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

①事業名	年末売り出し				
	事業区分	新規・継続	事業開始年度（継続の場合のみ）	平成4年度	
②実施予定時期	令和 4年 4月 ~ 令和 8年 3月				
③具体的内容	<p>年末売出し参加店で応募券又は抽選券の配布。 応募券方式→参加店での回収、郵送後に抽選 抽選券方式→抽選会場での抽選会 商品は、その時の旬な話題の物を取り入れ構成</p>				
④必要性・目的	商店街が企画を行い、各組合員の販売促進活動の補助を行う。				
⑤ターゲット・コンセプト	各組合員の顧客、商店街利用者、地域住民及び外来者				
⑥事業費・採算性の説明	事業費 350,000円(印刷、会場設営費)				
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	近年イベント内容が同様になりつつあり、今後、商品内容、取り組み方を検討し参加店の増加に繋げる。				
⑧事業効果	商店街での消費を促し、参加店での集客増加、個店、商店街の活性化に繋げる。				
⑨目標 評価指標 測定手法	抽選券等の回収数（回収率50% 約2,000枚）				
⑩推進体制	理事及び参加組合員（一部業者委託）				
⑪関連計画や事業（地域の動き等）					
⑫計画期間の事業スケジュール	項目	4年度【1年目】	5年度【2年目】	6年度【3年目】	7年度【4年目】
	事業	年末売り出し	年末売り出し	年末売り出し	年末売り出し
	予算（千円）	350,000	350,000	350,000	350,000
	関連計画や事業				
	市補助金の申請見込み	有り	有り	有り	有り
	目標達成状況	抽選券等の回収数 (回収率50% 約2,000枚)	抽選券等の回収数 (回収率50% 約2,000枚)	抽選券等の回収数 (回収率50% 約2,000枚)	抽選券等の回収数 (回収率50% 約2,000枚)

3 4カ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

①事業名	自治区交流イベント事業				
	事業区分	新規・継続	事業開始年度（継続の場合のみ）	平成27年度	
②実施予定時期	令和 4年 4月 ~ 令和 8年 3月				
③具体的内容	自治区との共同イベントの開催				
④必要性・目的	自治区開催の「西町夏祭り」「会館まつり」を共同で開催し、自治区民との交流、商店街のアピールをし、商店街での消費を促す。				
⑤ターゲット・コンセプト	地域住民				
⑥事業費・採算性の説明	事業費 500,000円 西町夏祭り 350,000円(会場設営費) 会館まつり 150,000円(会場設営費)				
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	自治区と共同開催を実施している継続事業で、例年イベント内容が同様となっており、イベント内容を、取り組み方を検討し、参加者の増加に繋げる。				
⑧事業効果	商店街の存在感をアピールし、商店街での消費を促し活性化に繋げる。				
⑨目標 評価指標 測定手法	各イベントの参加者数 西町夏祭り 400名 会館まつり 200名				
⑩推進体制	夏祭り実行委員会、会館まつり実行委員会(商店街理事及び自治区関係者)				
⑪関連計画や事業 (地域の動き等)	西町夏祭り 会館まつり				
⑫計画期間の 事業スケジュール	項目	4年度【1年目】	5年度【2年目】	6年度【3年目】	7年度【4年目】
	事業	自治区交流イベント	自治区交流イベント	自治区交流イベント	自治区交流イベント
	予算(千円)	500,000	500,000	500,000	500,000
	関連計画や事業	西町夏祭り・会館まつり	西町夏祭り・会館まつり	西町夏祭り・会館まつり	西町夏祭り・会館まつり
	市補助金の申請見込み	有り	有り	有り	有り
	目標達成状況	各イベントの参加者数 西町夏祭り 400名 会館まつり 200名	各イベントの参加者数 西町夏祭り 400名 会館まつり 200名	各イベントの参加者数 西町夏祭り 400名 会館まつり 200名	各イベントの参加者数 西町夏祭り 400名 会館まつり 200名

3 4カ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

①事業名	花植替え事業				
	事業区分	新規・継続	事業開始年度（継続の場合のみ）		平成4年度
②実施予定時期	令和 4年 4月 ~ 令和 8年 3月				
③具体的内容	商店街地域内の花の植替え（年2回）				
④必要性・目的	花の植え替えにより、商店街の美観及び商店街利用者、地域住民、豊田市へお越しの方々への癒し、憩いの場を提供し、商店街のイメージアップを図る。				
⑤ターゲット・コンセプト	商店街利用者、地域住民及び外来者				
⑥事業費・採算性の説明	事業費 430,000円（年2回）				
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	以前は理事、自治区関係者出植替えを実施していたが、現在は理事の減少、自治区関係者の高齢化に伴い、植替え作業を業者（組合員）委託に変更。				
⑧事業効果	商店街の美観及び商店街利用者、地域住民、豊田市へお越しの方々への癒し、憩いの場を提供し、魅力ある商店街にする。				
⑨目標 評価指標 測定手法	植替えまでの維持管理 植替えまで花苗の70%維持				
⑩推進体制	業者委託（組合員）				
⑪関連計画や事業 （地域の動き等）					
⑫計画期間の事業スケジュール	項目	4年度【1年目】	5年度【2年目】	6年度【3年目】	7年度【4年目】
	事業	5月・11月 植替え	5月・11月 植替え	5月・11月 植替え	5月・11月 植替え
	予算（千円）	430,000	430,000	430,000	430,000
	関連計画や事業				
	市補助金の申請見込み	有り	有り	有り	有り
	目標達成状況	植替えまで花苗の70%維持	植替えまで花苗の70%維持	植替えまで花苗の70%維持	植替えまで花苗の70%維持

3 4カ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

①事業名	防犯カメラ新設・保守点検及びレコーダー交換事業				
	事業区分	新規・継続	事業開始年度（継続の場合のみ）	平成18年度	
②実施予定時期	令和 4年 4月 ～ 令和 8年 3月				
③具体的内容	商店街地域内設置の防犯カメラ保守点検 商店街地域内に防犯カメラ新設【令和4年度】 商店街地域内設置の防犯カメラ画像記録装置（レコーダー）交換【令和6年度】				
④必要性・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街地域内に建設中の新自治区会館に防犯カメラを設置し、商店街の安全・安心を確保する。 ・定期的にカメラ、レコーダー等の不具合が発生していないか点検を行い、また必要に応じて交換を行い、捜査協力等の要請対応を行う。 				
⑤ターゲット・コンセプト	商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々				
⑥事業費・採算性の説明	事業費 保守点検費 防犯カメラ26台(新設分含む)、レコーダー9台分 200,000円（新規事業） 防犯カメラ及びハードディスク新設 2台分 500,000円（新規事業） レコーダー交換 9台分 1,000,000円（継続事業）				
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	<ul style="list-style-type: none"> ・今までは、定期的な保守点検を実施していなかった為に、カメラ、レコーダー等の不具合の発見ができなかった為、保守点検を取り入れる。 ・以前、自治区会館が窃盗に入られた経験から、自治区会館周辺に防犯カメラ及びハードディスク新設を2台分設置することで周辺の治安を維持する。 				
⑧事業効果	商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々の安全、安心の確保。				
⑨目標評価指標測定手法	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラ捜査協力開示件数の削減 ・カメラ、レコーダー等の不具合件数の削減 				
⑩推進体制	業者委託（保守点検→組合員 ・ レコーダー交換→設置業者）				
⑪関連計画や事業（地域の動き等）					
⑫計画期間の事業スケジュール	項目	4年度【1年目】	5年度【2年目】	6年度【3年目】	7年度【4年目】
	事業	9月 防犯カメラ等新設 11月 保守点検	11月 保守点検	11月 保守点検 レコーダー交換	11月 保守点検
	予算（千円）	700,000	200,000	1,200,000	200,000
	関連計画や事業				
	市補助金の申請見込み	有り	有り	有り	有り
	目標達成状況	防犯カメラ捜査協力開示件数3件削減 カメラ、レコーダー等の不具合件数3件	カメラ、レコーダー等の不具合件数2件	カメラ、レコーダー等の不具合件数1件	カメラ、レコーダー等の不具合件数0件

3 4カ年の事業計画 ※事業ごとに作成すること

①事業名	AED（新設・消耗品交換）事業				
	事業区分	新規・継続	事業開始年度（継続の場合のみ）	平成18年度	
②実施予定時期	令和4年4月～令和8年3月				
③具体的内容	<p>商店街地域内設置のAED（新設1台・消耗品交換）の補助 ※バッテリー、電極パットの交換が購入後3年</p> <p><参考> 西町商店街が設置するAEDは全3台。 うち2台は令和3年度に本体更新済み。</p>				
④必要性・目的	AED設置により、商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々の生命の安全配慮が行える。				
⑤ターゲット・コンセプト	商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々				
⑥事業費・採算性の説明	<p>事業費</p> <p>AED本体 300,000円 収納ボックス、工事費 350,000円</p> <p>バッテリー、パット交換 1台125,000円×3台分</p>				
⑦新規取組内容、改善点（先導性、先進性、モデル性等）	現在屋外に設置の収納ボックスが屋内型の為、湿気等でAED本体に不具合が発生する為、屋外型の収納ボックスに変更する。				
⑧事業効果	商店街利用者、地域住民及び豊田市へお越しの方々の生命、安全の確保。				
⑨目標 評価指標 測定手法	令和4年度に自治区会館建て直しに合わせ、AED本体、屋外型温度管理収納ボックスを新設する。また耐用年数に合わせて消耗品の交換を行い、必要な時に使用できるよう整備する。				
⑩推進体制	業者委託				
⑪関連計画や事業（地域の動き等）					
⑫計画期間の事業スケジュール	項目	4年度【1年目】	5年度【2年目】	6年度【3年目】	7年度【4年目】
	事業	12月 新設(1台)	2月 消耗品交換 (令和3年度設置分)		12月 消耗品交換 (令和4年度設置分)
	予算(千円)	650,000	250,000		125,000
	関連計画や事業				
	市補助金の申請見込み	有り	有り		有り
	目標達成状況	本体、収納ボックス 1台	バッテリー、パット交換 2台		バッテリー、パット交換 1台